

## 県・市・町の内水対策等の取り組み状況と課題

1	米子市建設部維持管理課	4
2	境港市建設部管理課	6
3	松江市河川課	7
4	松江市河川課	9
5	安来市基盤整備部土木建設課	13
6	鳥取県空港港湾課	16
7	島根県農林水産部農村整備課	18
8	島根県道路維持課	22
9	島根県河川課	24

県・市・町の内水対策の取り組みの課題に対する対応状況

No.	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
1	米子市	1. 計画事業 祇園町地区内水排除計画 2. 計画年次 平成15年度～ 3. 計画箇所 米子市祇園町地区 4. 取り組みの概要 高潮と降雨の同時発生により、浸水被害が発生しており、平成15年度から16年度に貯水槽（鉄筋コンクリート構造）V＝107.7m <sup>3</sup> 、1基、及び排水ポンプ11kw、5.0m <sup>3</sup> /min、1基を鳥取県が設置し、平成23年度より米子市が引き継いでいる。	現在設置された貯水槽及びポンプのみでは、地区全体の内水排除は十分ではなく、今後上流域の流出流量の分散及びポンプ能力の向上を図る必要がある。	鳥取県が設置し、米子市が樋門管理を受託している樋門のうち、簡易樋門を除き、平成22年度に鳥取県において漏水を防ぐ水密性を高める工事を実施していただいた。 また、内水排除として、平成23年度に道路横断管の設置工事を実施するとともに、仮設ポンプを1基設置した。 （仮設ポンプ設置期間：7～10月）
2	境港市	1. 計画事業 渡漁港周辺整備事業 2. 計画年次 平成22～27年度 3. 計画箇所 境港市渡地区 4. 取り組みの概要 平成22年度（繰越）～平成23年度 ・内浜地区雨水流出解析業務及び浸水対策計画 ・渡地区雨水基本設計業務委託 ・市道渡84号線（漁港北側）用地測量業務委託 ・市道渡84号線道路詳細設計業務委託 ・市道渡84号線（漁港南側）用地測量業務委託	1. 渡漁港移設工事に伴う仮設道路の設置及び施工計画について 2. 米川水系の流出解析について 流出解析に関して過去5年間程度における台風、豪雨時における日野川から米川への流入量のデータが必要となる。これに関連し、米川の米子市から境港市側への流量調整に伴う境港市側（きたろう空港南地点）の流入量データの入手が必要となる。	
3	松江市	1. 計画事業 河川・排水路改進黨業 2. 計画年次 通年 3. 計画箇所(エリア) 松江市大井町地内～美保関町下宇部尾地区 4. 取り組みの概要 地元要望等に基づき、松江市内全域を対象に行っている普通河川及び排水路改良工事のなかで、中海沿岸の普通河川においても内水対策のための改良工事を実施している。また、治水対策の一環として、中海に放流する普通河川の浚渫事業も実施している。	限られた事業費の中で、市内全域を対象とした事業であり、中海の計画エリアに集中して投資できないため、中海の護岸整備に併せ、普通河川及び排水路の取り付け区間を十分取る必要がある。	平成23年度は、平地川改修（ブロック積護岸）工事を約30m区間計画しており、上宇部尾川の浚渫は約80m区間を計画している。
4	松江市	1. 計画事業 八束排水路整備工事 2. 計画年次 平成19～24年度 3. 計画箇所(エリア) 八束町入江、二子、寺津、亀尻、馬渡地区 4. 取り組みの概要 中国四国農政局による、八束町の中海北西岸護岸部分への護岸堤防施設（道路建設、埋め立て）建設に伴い、既設水路84箇所を25箇所へ統合し、新たに排水路約5.5kmの整備を行い中海へ内水を排除するもの。 なお、道路建設は農政局に替わって島根県が施工し、排水路整備は農政局が施工する。	内水排除対策の排水路は、市の河川管理施設として帰属を受けることとなるが、外水対策として設置した樋門等は、堤防・護岸の一部で中海の管理施設となることから、国が管理すべきものと考えている。 埋め立てにより残水域として残る、不整形な土地の利用方法について、関係機関で十分検討を行う必要がある。	農政局の排水路整備は、平成23年度末完了予定で、鋭意整備がなされている。 上記の課題については、事業計画段階から国及び県の関係機関との調整が不十分な状況にあり、今後は具体的な管理方針を定めるため協議を進めていく。

県・市・町の内水対策の取り組みの課題に対する対応状況

No.	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
5	安来市	<p>1. 計画事業 内水対策事業            2. 計画年次 平成23年度～            3. 計画箇所 福井団地地区、十神地区            4. 取り組みの概要 基本計画策定            本年度において、福井団地地区と十神地区の内水処理計画を策定する。            十神地区においては、南十神町と新十神町の2地区のそれぞれについて内水処理計画を策定することとしている。            南十神町は、西の川及び前の川に排水ポンプ施設を整備しているが、高潮時の降雨による湛水を排除する能力が低いと、排水ポンプ機能強化や中海護岸整備に併せた西の川への潮止めゲートの設置を検討することとしている。一方、新十神町においては、十神山東側に市の潮止め樋門を設置している排水路であり、排水ポンプによる内水処理を検討する。            福井団地地区においては、一級河川吉田川に流入する坂田川、頭無川等の流域において高潮による内水被害が発生している。内水被害発生メカニズムが解らないため、単なる堤防護岸の改善(嵩上げ)だけでは解決できないと判断している。本年度は、流域内の内水被害箇所の現況調査を行うとともに西赤江地区の自治会で設置された協議会と連携を図りながら、内水処理計画の基本的な方針を決めたい。</p>	<p>内水処理計画の策定のために、国や県との調整を図ることとなるが、内水被害の早期解消に向けた具体的な動きが望めるのか。</p>	
6	鳥取県 (空港港湾課)	<p>■米子港            ・背後に港湾施設がない地域については、護岸引継に必要な台帳等資料の整理中。</p> <p>■境漁港(県管理漁港)            ・漁港区域は、今回の斐伊川水系河川整備計画の中で中期までの整備計画区間に含まれていない。            なお、矢板護岸の防食対策(機能保全事業)を今年度より工事着手予定。</p> <p>[以下、市管理漁港のため 参考]            ■渡漁港(境港市管理漁港)            ・漁港区域の変更については、国の水産審議会にて承認済。工事完成後、境港市において漁港区域の変更を告示予定。            ・現漁港の財産処分については、境港市が水産庁に申請書を提出予定。            ・工事は今年度国土交通省が予定通り発注予定。            ・漁港区域の埋立申請については、今後境港市の申請をもとに県が承認予定。            ■崎津漁港(米子市管理漁港)            ・国土交通省が護岸嵩上げを行い、整備完了。</p>	<p>特になし</p>	<p>■米子港            ・護岸引継に必要な台帳等については概成。            ・平成23年度は、用地境界を明確にする作業や、護岸の健全度調査・点検を行い、円滑に移管できるよう取り組んでいく。</p> <p>■境漁港(県管理漁港)            ・矢板護岸の防食工事(機能保全事業)については、予定どおり工事着手予定。</p>

県・市・町の内水対策の取り組みの課題に対する対応状況

No.	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
7	島根県 (農村整備課)	<p>1. 島田地区国営代行干拓事業 位置：安来市島田町 工期：昭和26～38年度 工事概要：農地等造成37.3ha（田33.3ha、畑1.8ha、その他2.2ha） ※ 干拓堤防延長1,810m</p> <p>2. 島田地区干拓堤防の管理 管理対象：干拓堤防（延長1.8km、土地1.4ha） 堤防管理者：島根県 管理委託協定S62.4.1付け、 委託者/農林水産省 受託者/島根県 管理概要：県単予算委より管理 H20～ 堤防補修（段階的）実施 H22堤防全区間補修L=1,730m、 事業費1.4億円 H14～ 草刈り等管理実施</p>	<p>・地元から国土交通省への堤防移管要望あり。 ・農政局、県、国土交通省出雲河川事務所、移管についての協議を継続して実施しているが、築堤目的が農地の保全であること、移管後の維持管理費の負担等の課題がある。</p>	<p>農政局、国土交通省出雲河川事務所、県で移管についての協議を継続。</p>
8	島根県 (道路維持課)	<p>木戸川右岸側の河口付近に流出する排水路において、高潮時の逆流と出水による増水の影響により、一般県道安来港線及び安来港臨港道路の一部が冠水し、全面通行止め等の通行規制が発生している。 平成22年度から冠水対策工事を実施し、安全安心な通行の確保と民生の安定を図る。</p> <p>1. 事業名 県単道路整備(災害防除)事業 2. 工期 平成22年10月～平成23年6月 3. 箇所 安来市安来町 4. 取り組みの概要 ・本体工(吸水槽、吐出水槽) 1式 ・基礎工(PHC杭)N=18本(@L=9m) ・ゲート工 1式 ・揚排水ポンプ(口径350mm、0.28m<sup>3</sup>/s) 1基</p>	<p>特になし</p>	<p>平成23年6月に冠水対策完了。</p>
9	島根県 (河川課)	<p>1. 計画事業 県単河川緊急整備事業 2. 計画年次 平成23年度 3. 計画箇所 一級河川吉田川 安来市東赤江町福井地区 4. 取り組みの概要 今年度、浸水原因調査及び対策検討を行う。</p>	<p>普通河川の坂田川・頭無川も含めた対策が必要。今後、国・県・安来市で調整が必要。</p>	<p>平成23年1月に開催された「中海護岸整備等に関する事務会議(安来市)」において、今年度浸水原因調査及び対策検討を行うことを説明。</p>

## 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題

(米子市建設部維持管理課)

### ○内水対策の取り組み状況

1. 計画事業 祇園町地区内水排除計画
2. 計画年次 平成15年度～
3. 計画箇所 米子市祇園町地区



### 4. 取り組みの概要

高潮と降雨の同時発生により浸水被害が発生しており  
平成15年度から平成16年度に貯水槽(鉄筋コンクリート構造)  
 $V=107.7\text{m}^3$  1基 及び排水ポンプ11kw5.0 $\text{m}^3/\text{min}$  1基  
を鳥取県が設置し、平成23年度より米子市が引き継いでおります。

### ○取り組みに対する課題等

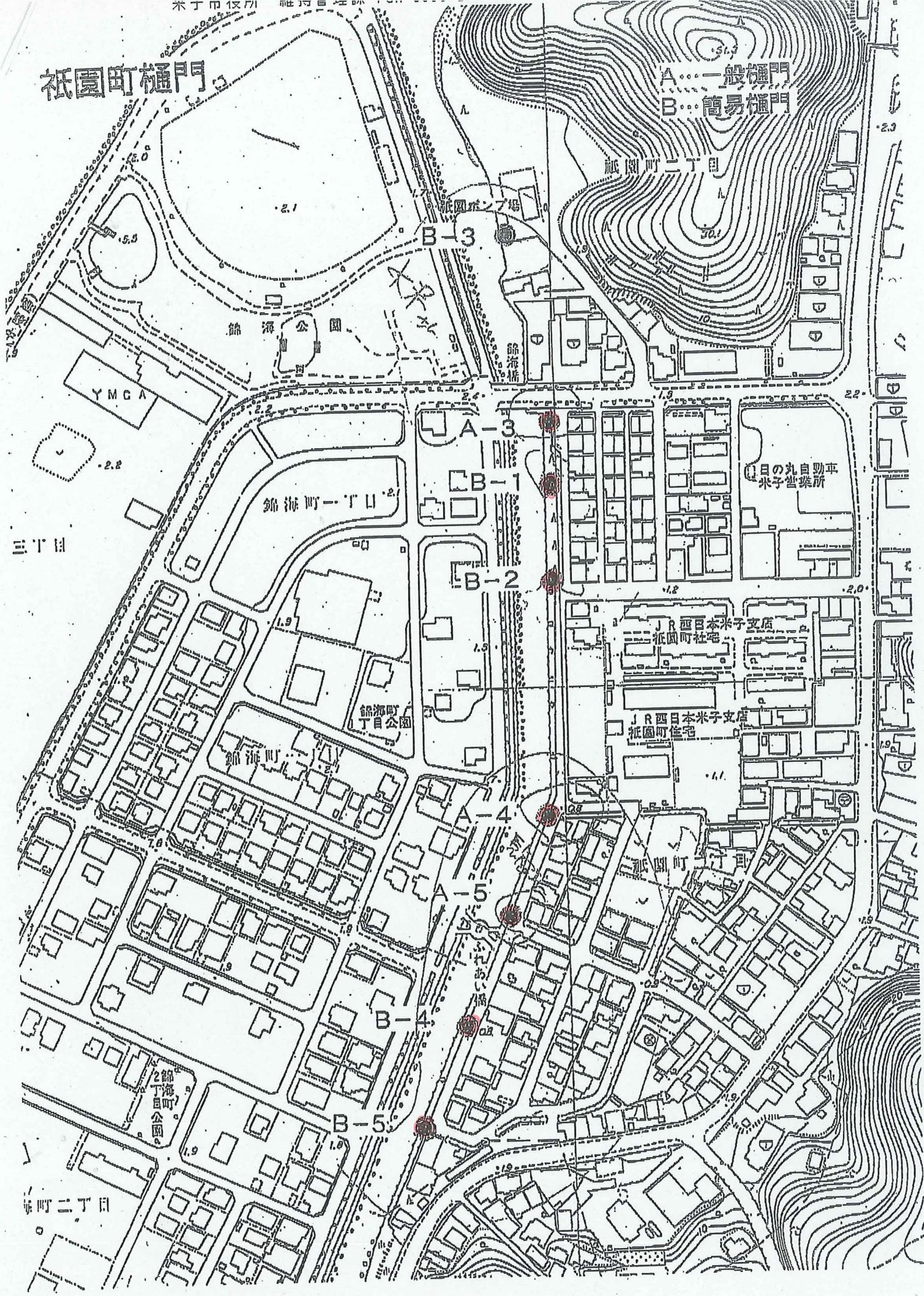
- ・現在設置された貯水槽及びポンプのみでは地区全体の内水排除は充分ではなく  
今後上流域の流出流量の分散及びポンプ能力の向上を図る必要がある。

### ○課題等に対する検討・対応状況 (取り組みの進捗状況)

鳥取県が設置し、市が樋門管理委託を受諾している別添図面の樋門のうちB-3の簡易樋門を除き、平成22年度、鳥取県において漏水を防止水密性を高める工事を行なっていただいた。  
また、内水排除として平成23年度に道路横断管の設置工事を実施するとともに仮設ポンプを1基設置しました。  
(仮設ポンプ設置期間:7月～10月)

# 祇園町樋門

A...一般樋門  
B...簡易樋門



三丁目

二丁目

# 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(境港市 管理課)

## ○内水対策の取り組み状況

- 1 計画事業名 渡漁港周辺整備事業
- 2 計画年次 平成 22 年度～(平成 27 年度)
- 3 計画箇所 境港市渡地区
- 4 取り組みの概要 平成 22 年度(繰越)～平成 23 年度
  - ・内浜地区雨水流出解析業務及び浸水対策計画
  - ・渡地区雨水基本設計業務委託
  - ・市道渡 84 号線(漁港北側)用地測量業務委託
  - ・市道渡 84 号線道路詳細設計業務委託
  - ・市道渡 84 号線(漁港南側)用地測量業務委託

## ○取り組みに対する課題等

1. 渡漁港移設工事に伴う仮設道路の設置及び施工計画について
2. 米川水系の流出解析について

流出解析に関して過去 5 年間程度における台風、豪雨時における日野川から米川への流入量のデータが必要となる。これに関連し、米川の米子市から境港市側への流量調整に伴う境港市側(きたろう空港南地点)の流入量データの入手が必要となる。

## ○課題等に対する検討・対応状況

## 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題

(松江市河川課)

### ○内水対策の取り組み状況

1. 計画事業名 河川・排水路改良事業
2. 計画年次 通年
3. 計画箇所(エリア) 松江市大井町地内～美保関町下宇部尾地区  
(別添図面)

### 4. 取り組みの概要

地元要望等に基づき、松江市内全域を対象に行っている普通河川及び排水路改良工事のなかで、中海沿岸の普通河川においても、内水対策のための改良工事を実施している。

また、治水対策の一環として、中海に放流する普通河川の浚渫事業も実施している。

### ○取り組みに対する課題等

限られた事業費の中で、市内全域を対象とした事業であり、中海の計画エリアに集中して投資できないため、中海の護岸整備にあわせ、普通河川及び排水路の取付け区間を十分取る必要がある。

### ○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)

平成23年度は、平地川改修(ブロック積護岸)工事を約30m区間計画しており、上宇部尾川の浚渫は約80m区間を計画している。



## 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題

(松江市河川課)

### ○内水対策の取り組み状況

1. 計画事業名 八束排水路整備工事
2. 計画年次 平成19年度～平成24年度
3. 計画箇所(エリア) 八束町入江、二子、寺津、亀尻、馬渡地区  
(別添図面)
4. 取り組みの概要

中国四国農政局による、八束町の中海北西岸護岸部分への護岸堤防施設(道路建設、埋め立て)建設に伴い、既設水路84箇所を25箇所へ統合し、新たに排水路約5.5kmの整備を行い中海へ内水を排除するもの。

なお、道路建設は農政局に替って島根県が施工し、排水路整備は農政局が施工する。

### ○取り組みに対する課題等

内水排除対策の排水路は、市の河川管理施設として帰属を受けることとなるが、外水対策として設置した樋門等は、堤防・護岸の一部で中海の管理施設となることから、国が管理すべきものと考えている。

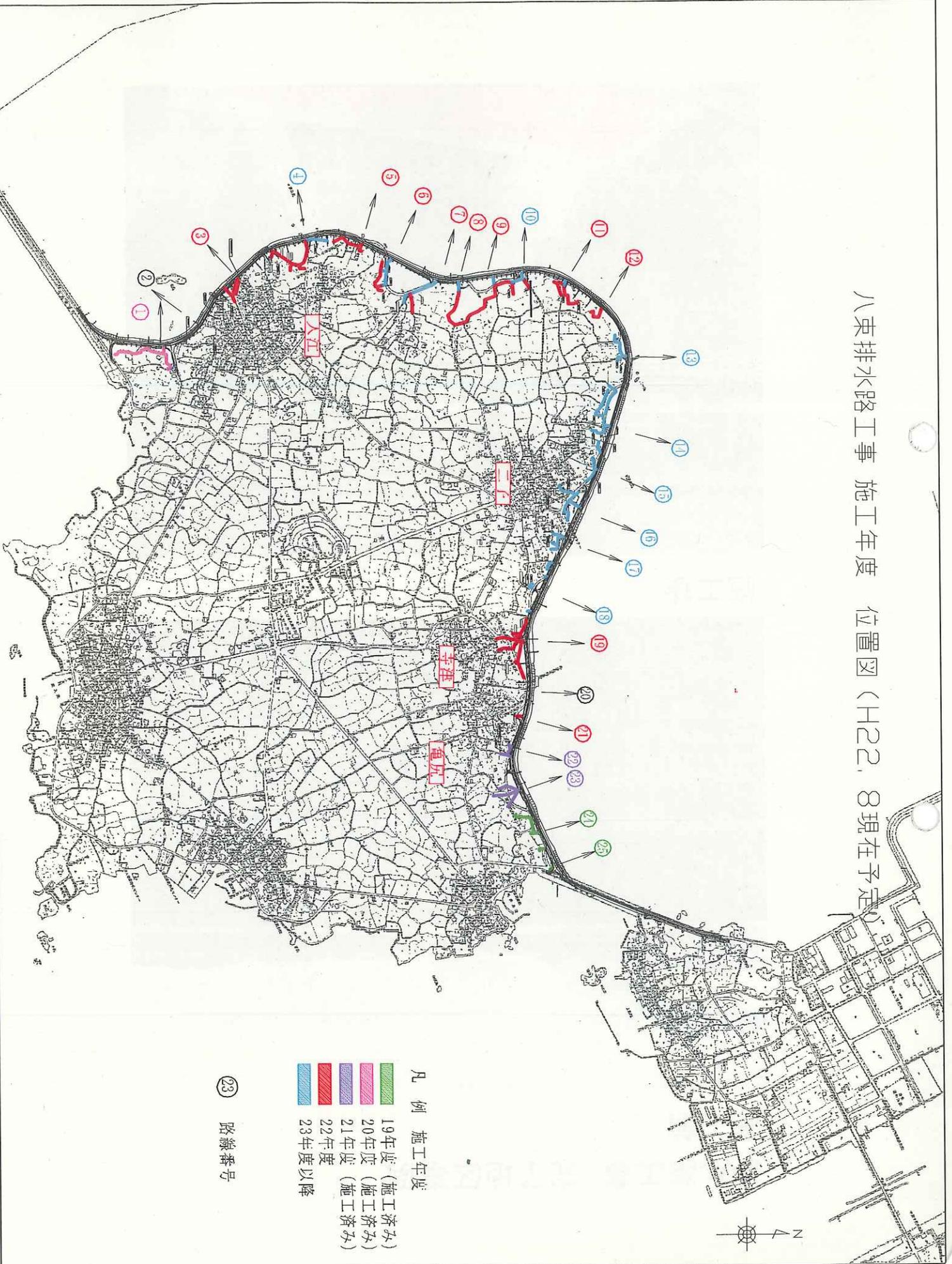
埋め立てにより残水域として残る、不整形な土地の利用方法について、関係機関で十分検討を行う必要がある。

### ○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)

農政局の排水路整備は平成23年度未完了予定で、鋭意整備がなされている。

上記の課題については、事業計画段階から国及び県の関係機関との調整が不十分な状況にあり、今後は具体的な管理方針を定めるため協議を進めていく。

八束排水路工事 施工年度 位置図 (H22, 8現在予定)



凡 例 施工年度

- 19年度 (施工済み)
- 20年度 (施工済み)
- 21年度 (施工済み)
- 22年度
- 23年度以降

23 路線番号

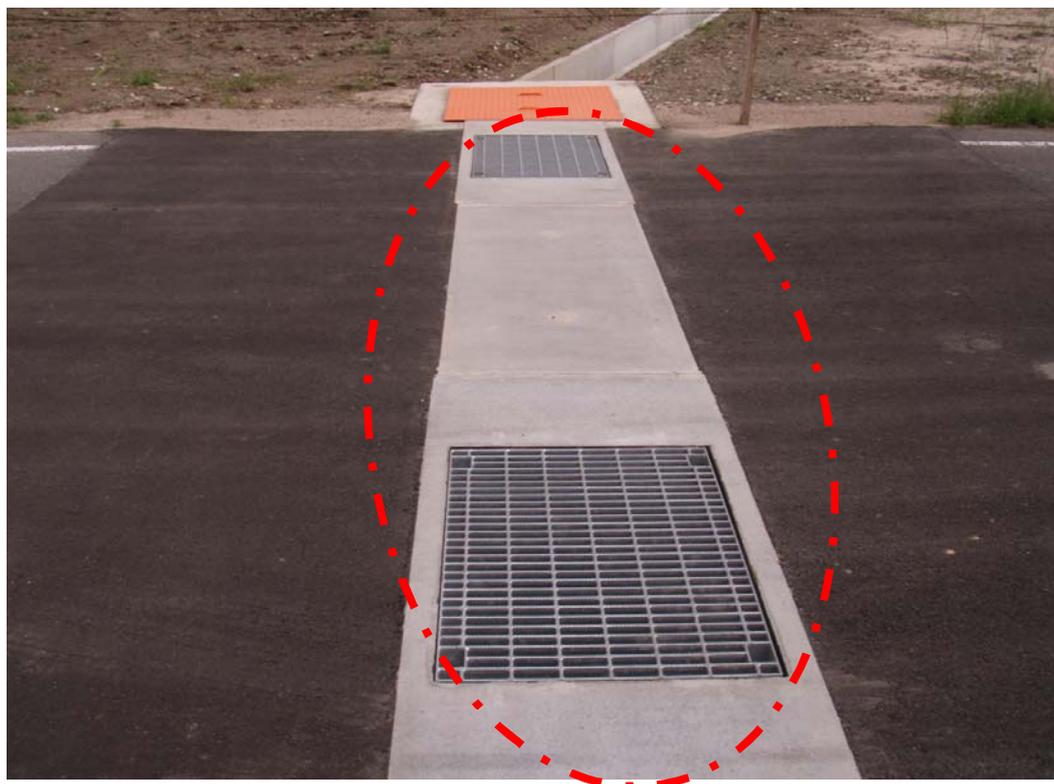
排水路工事 完了地区事例  
施工前



施工後



# 自由勾配側溝 施工事例



寺津遊園地下流側 土砂溜め枡  
土砂撤去前(底から40cmの厚さで土砂堆積)



土砂撤去後



(別表)

## 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(安来市 基盤整備部 土木建設課)

### ○内水対策の取り組み状況

1. 計 画 事 業 名 内水対策事業
2. 計 画 年 次 平成23年度～
3. 計 画 箇 所 福井団地地区、十神地区
4. 取 組 みの 概 要 基本計画策定

本年度において、福井団地地区と十神地区の内水処理計画を策定する。

十神地区においては、南十神町と新十神町の2地区のそれぞれについて内水処理計画を策定することとしている。

南十神町は、西の川及び前の川に排水ポンプ施設を整備しているが、高潮時の降雨による湛水を排除する能力が低いため、排水ポンプ機能強化や中海護岸整備に併せた西の川への潮止めゲートの設置を検討することとしている。

一方、新十神町においては、十神山東側に市の潮止め樋門を設置している排水路であり、排水ポンプによる内水処理を検討する。

福井団地地区においては、一級河川吉田川に流入する坂田川、頭無川等の流域において、高潮による内水被害が発生している。

内水被害の発生のメカニズムが解らないため、単なる堤防護岸の改修（嵩上げ）だけでは、解決できないと判断している。本年度は、流域内の内水被害箇所の現況調査を行うとともに西赤江地区の自治会で設置された協議会と連携を図りながら、内水処理計画の基本的な方針を決めたい。

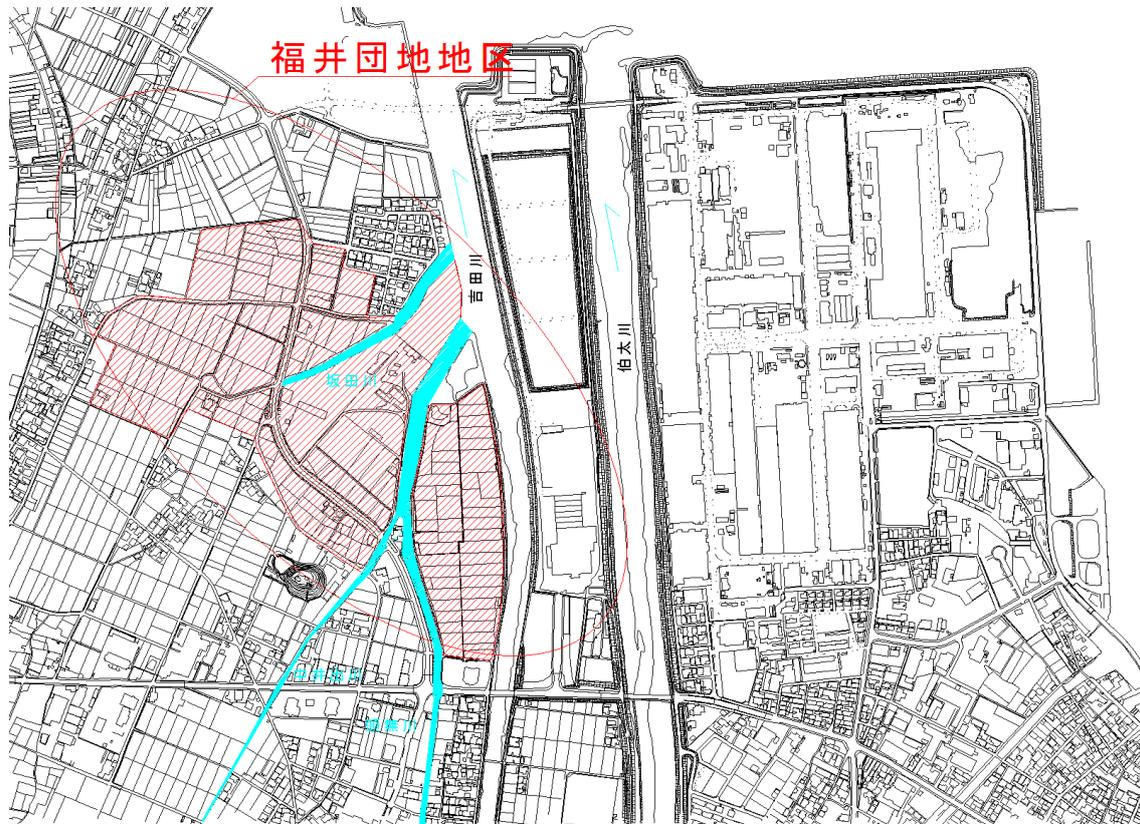
### ○取り組みに対する課題等

内水処理計画を策定のために国や県との調整を図ることとなるが、内水被害の早期解消に向けた具体的な動きを望めるのか。

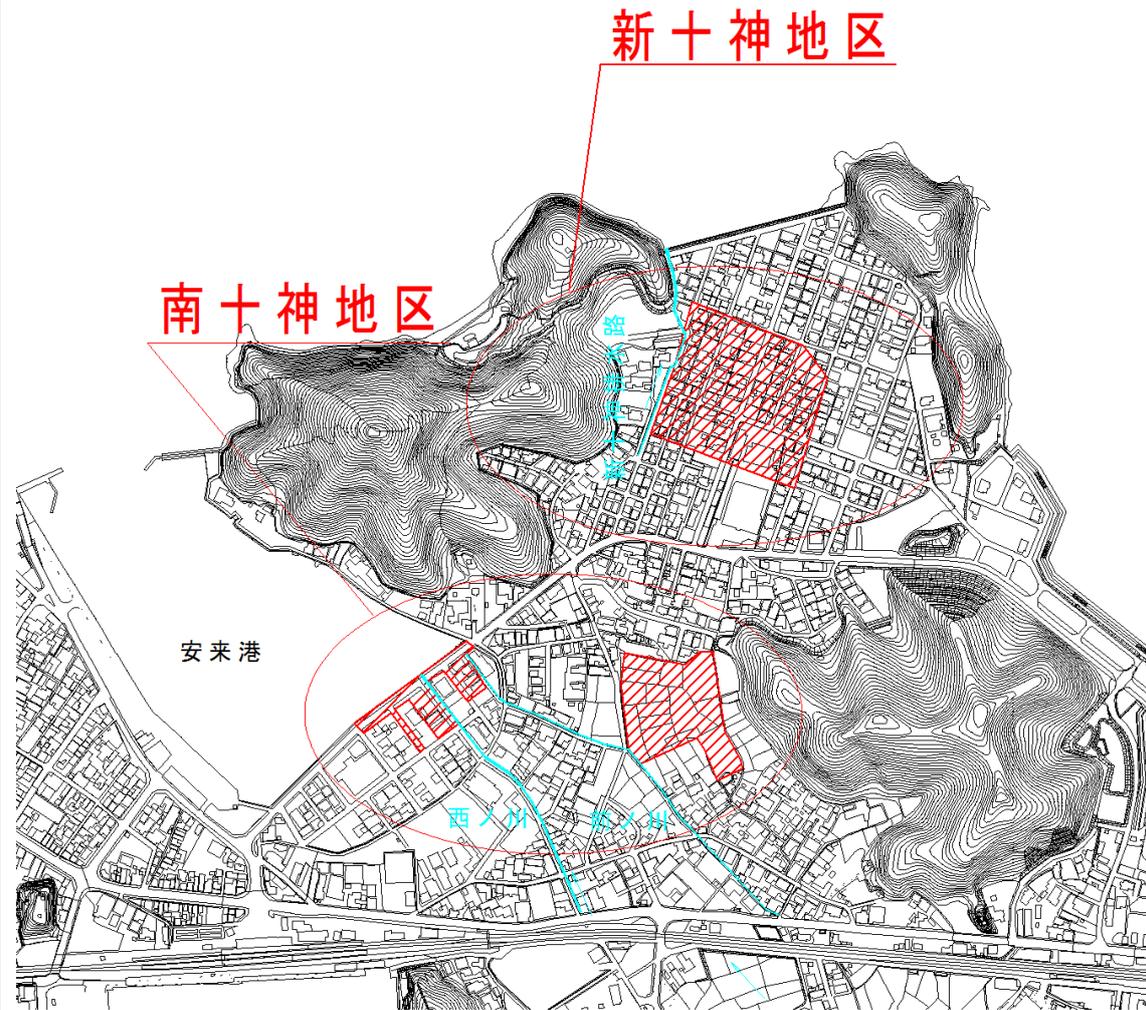
○課題等に対する検討・対応状況（取り組みの進捗状況）

今年度からのスタートであり、事業費、事業期間、関連事業等も現段階では全く白紙の状態であり、基本計画を策定した後で事業費、事業期間等の概略が見えてくると考えている。

計画箇所図（福井団地地区）



計画箇所図（十神地区）



中海に係る護岸整備等の取り組み状況とその課題及び対応状況

(鳥取県 空港港湾課)

○取り組みの概要

■米子港

- ・ 背後に港湾施設がない地域については、護岸引継に必要な台帳等資料の整理中。

■境漁港（県管理漁港）

- ・ 漁港区域は、今回の斐伊川水系河川整備計画の中で中期までの整備計画区間に含まれていない。
- ・ なお、矢板護岸の防食対策（機能保全事業）を本年度より工事着手予定。

【以下、市管理漁港のため参考】

■渡漁港（境港市管理漁港）

- ・ 漁港区域の変更については、国の水産審議会にて承認済み。  
工事完成後、境港市において漁港区域の変更を告示予定。
- ・ 現漁港の財産処分については、境港市が水産庁に申請書を提出予定。
- ・ 工事は今年度国土交通省が予定どおり発注予定。
- ・ 漁港区域の埋立申請については、今後境港市の申請をもとに県が承認予定。

■崎津漁港（米子市管理漁港）

- ・ 国土交通省が護岸嵩上げが行われ、整備完了。

○取り組みに対する課題等

特に無し。

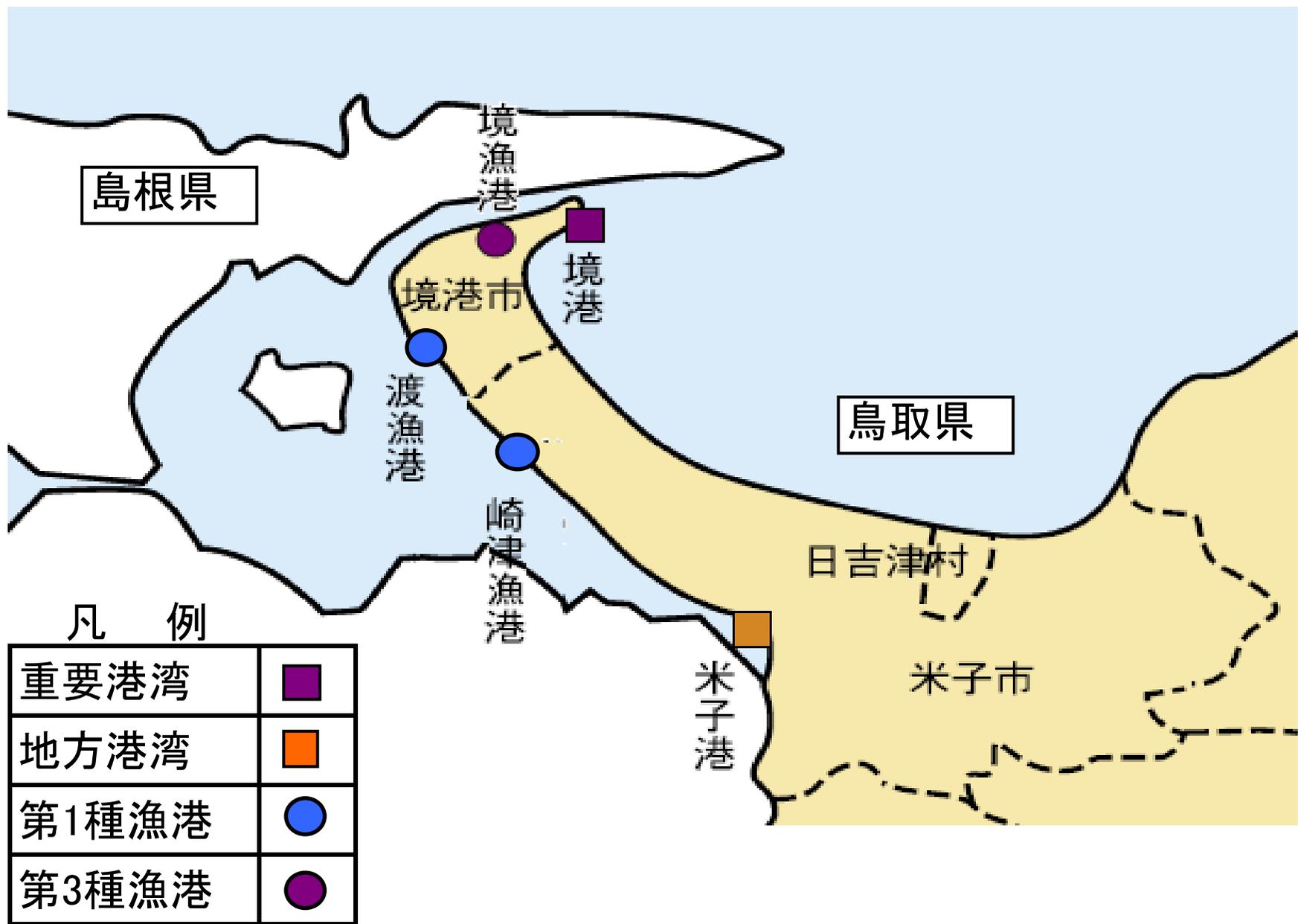
○課題等に対する検討・対応状況（取り組みの進捗状況等）

■米子港

- ・ 護岸引継に必要な台帳については、概成。
- ・ 平成23年度は、用地境界を明確にする作業や、護岸の健全度調査・点検を行い、円滑に移管できるよう取り組んで行く。

■境漁港（県管理漁港）

- ・ 矢板護岸の防食工事（機能保全事業）については、予定どおり工事着手予定。



島根県

境漁港

境港

境港市

渡漁港

崎津漁港

鳥取県

日吉津村

米子市

米子港

## 中海に係る護岸整備等の取り組み状況とその課題

(島根県 農林水産部農村整備課)

### ○取り組みの概要

#### 1. 島田地区国営代行干拓事業

位 置：安来市島田町

工 期：昭和26年度～38年度

工事概要：農地等造成 37.3ha (田 33.3ha 畑 1.8ha その他 2.2ha)

※干拓堤防延長 1,810m

#### 2. 島田地区干拓堤防の管理

管 理 対 象：干拓堤防 (延長 1.8 km 土地 1.4 ha)

堤防管理者：島根県

管理委託協定 S62.4.1 付け 委託者/農林水産省 受託者/島根県

管 理 概 要：県単予算により管理

■H20～ 堤防補修 (段階的) 実施

H22 堤防全区間補修 L=1,730m、事業費 1.4 億円

■H14～ 草刈り等管理実施

### ○取り組みに対する課題等

地元から国土交通省への堤防移管要望あり。

農政局、県、国土交通省出雲河川事務所で移管についての協議を継続して実施しているが、築堤の目的が農地の保全であること、移管後の維持管理費の負担等の課題がある。

### ○課題等に対する検討・対応状況

農政局、国土交通省出雲河川事務所、県で移管についての協議継続。

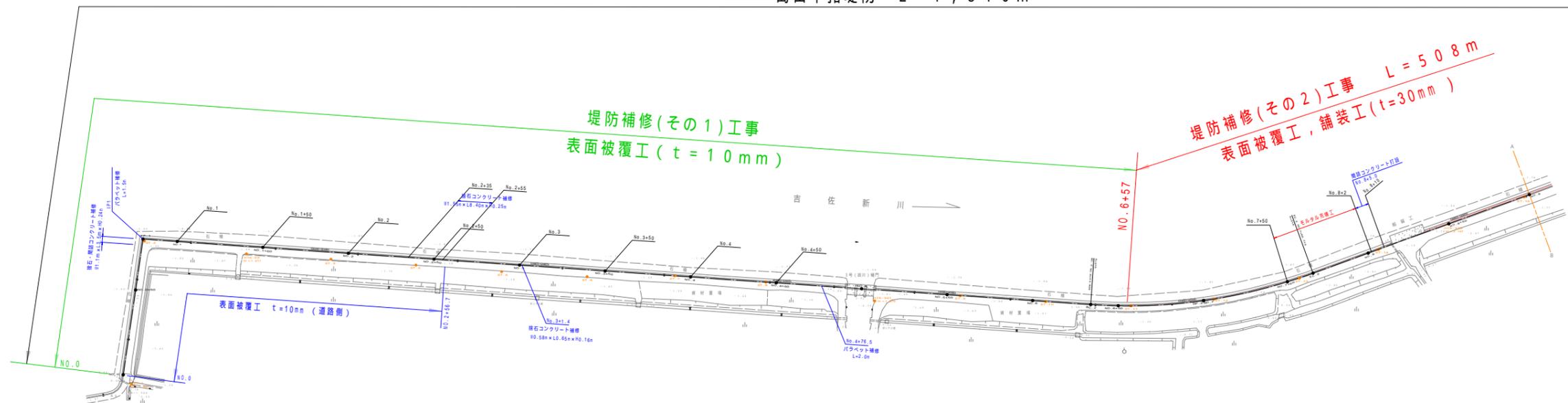
県単県営代行干拓堤防管理業務(島田地区)

平面図(2-1)

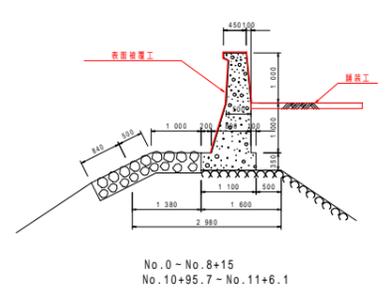


S = 1 : 1000

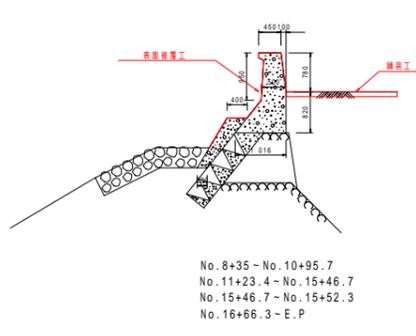
島田干拓堤防 L = 1,810 m



汐受堤塘断面図 S=1:50



汐受堤塘断面図 S=1:50

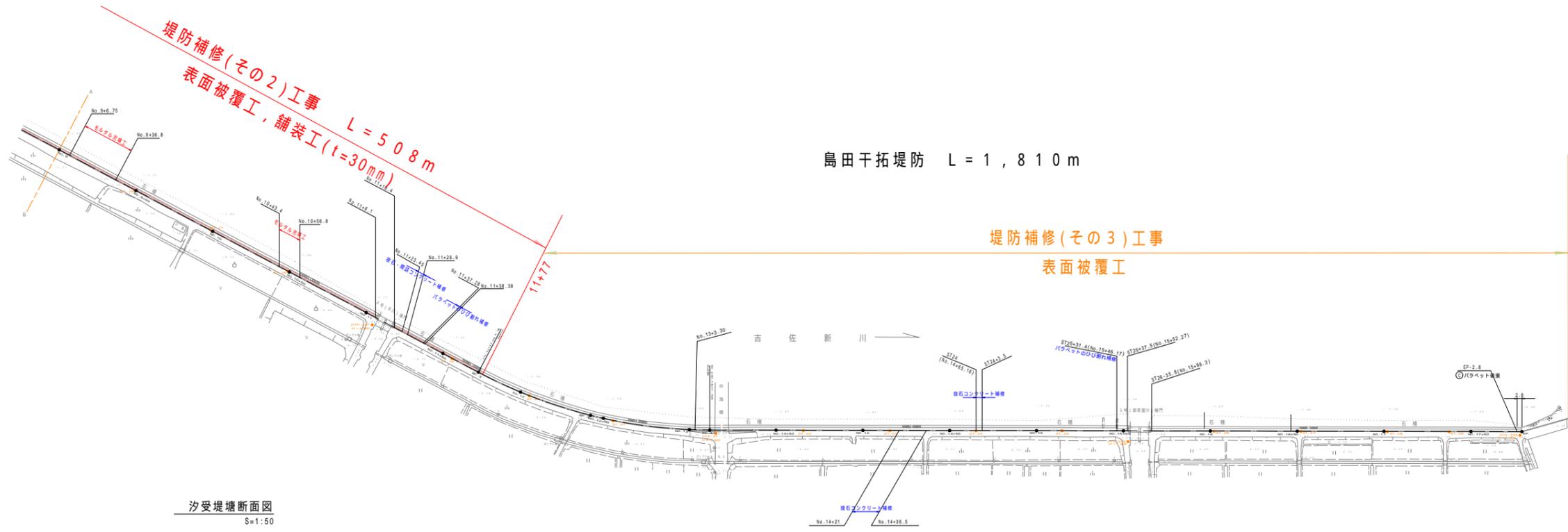
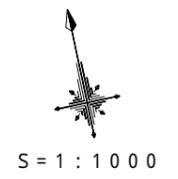


凡 例	
赤文字	補修(その2)工事 施工箇所
緑文字	補修(その1)工事 施工箇所
青文字	平成20・21年度補修箇所

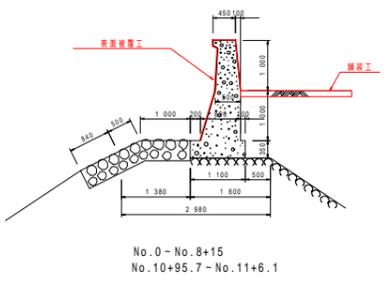
縮尺	1:1000

年度	平成22年度
事業名	県単県営代行干拓堤防管理業務
工事名	島田地区
施工箇所	安楽 中洲 大字 地内
図面名称	平面図
縮尺	縮尺 1:1000
測量	会社及び責任者
設計	
	葉の内1

県単県営代行干拓堤防管理業務(島田地区)  
 平面図(2-2)



汐受堤塘断面図  
S=1:50



汐受堤塘断面図  
S=1:50

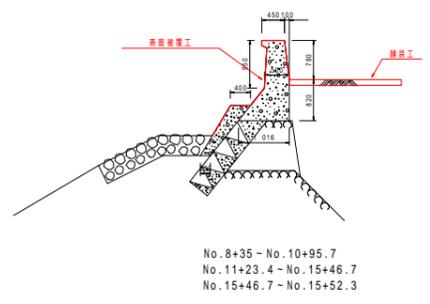


図	EP-2.8
名	バラスト敷設
尺	200
寸	200
分	200
秒	200

凡例	
赤文字	補修(その2)工事 施工箇所
橙文字	補修(その3)工事 施工箇所
青文字	平成20・21年度補修箇所

年度	平成	年度
事業名	県単県営代行干拓堤防管理業務	
工事名	島田地区	
通川名称	吉佐新川	
施工箇所	安来 中瀬 大字 地内	
図面名称	平面図	
縮尺	1:1000	
調査	会社及び責任者	
設計		
	葉の内2	



(別 表)

## 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(島根県 道路維持課)

○内水対策の取り組み状況	
木戸川右岸側の河口付近に流出する排水路において、高潮時の逆流と出水による増水の影響により一般県道安来港線及び安来港臨港道路の一部が冠水し、全面通行止め等の通行規制が発生している。	
平成22年度から冠水対策工事を実施し、安全安心な通行の確保と民生の安定を図る。	
1. 事業名	県単道路整備（災害防除）事業
2. 工期	平成22年10月～平成23年6月
3. 箇所	安来市安来町
4. 取り組みの概要	本体工（吸水槽、吐出水槽）1式 基礎工（PHC杭）N=18本（@L=9m） ゲート工 1式 揚排水ポンプ（口径350mm、0.28m <sup>3</sup> /s）1基
○取り組みに対する課題等	
特になし	
○課題等に対する検討・対応状況（取り組みの進捗状況）	
平成23年6月に冠水対策完了	

①



②



# 安来港



③



(別 表)

## 中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(島根県 河川課)

○内水対策の取り組み状況	
1. 計画事業名	県単河川緊急整備事業
2. 計画年次	平成23年度
3. 計画箇所(エリア)	一級河川吉田川 安来市東赤江町福井地区
4. 取り組みの概要	今年度、浸水原因調査及び対策検討を行う。
○取り組みに対する課題等	
・普通河川の坂田川・頭無川 <small>とうなしがわ</small> も含めた対策が必要。今後、国・県・安来市で調整が必要。	
○課題等に対する検討・対応状況 (取り組みの進捗状況)	
・平成23年1月に開催された「中海護岸整備等に関する事務会議(安来市)」において、今年度、浸水原因調査及び対策検討を行うことを説明。	

## 吉田川河口部 高潮対策・内水対策について

### 【問題点】

- ①吉田川については、現況の護岸高が一部低い箇所があること。
- ②吉田川に合流している市管理河川も堤防高が低い状況であること。



